



令和5年

救急統計

Emergency Med.serv. statistics 2023

薩摩川内市消防局

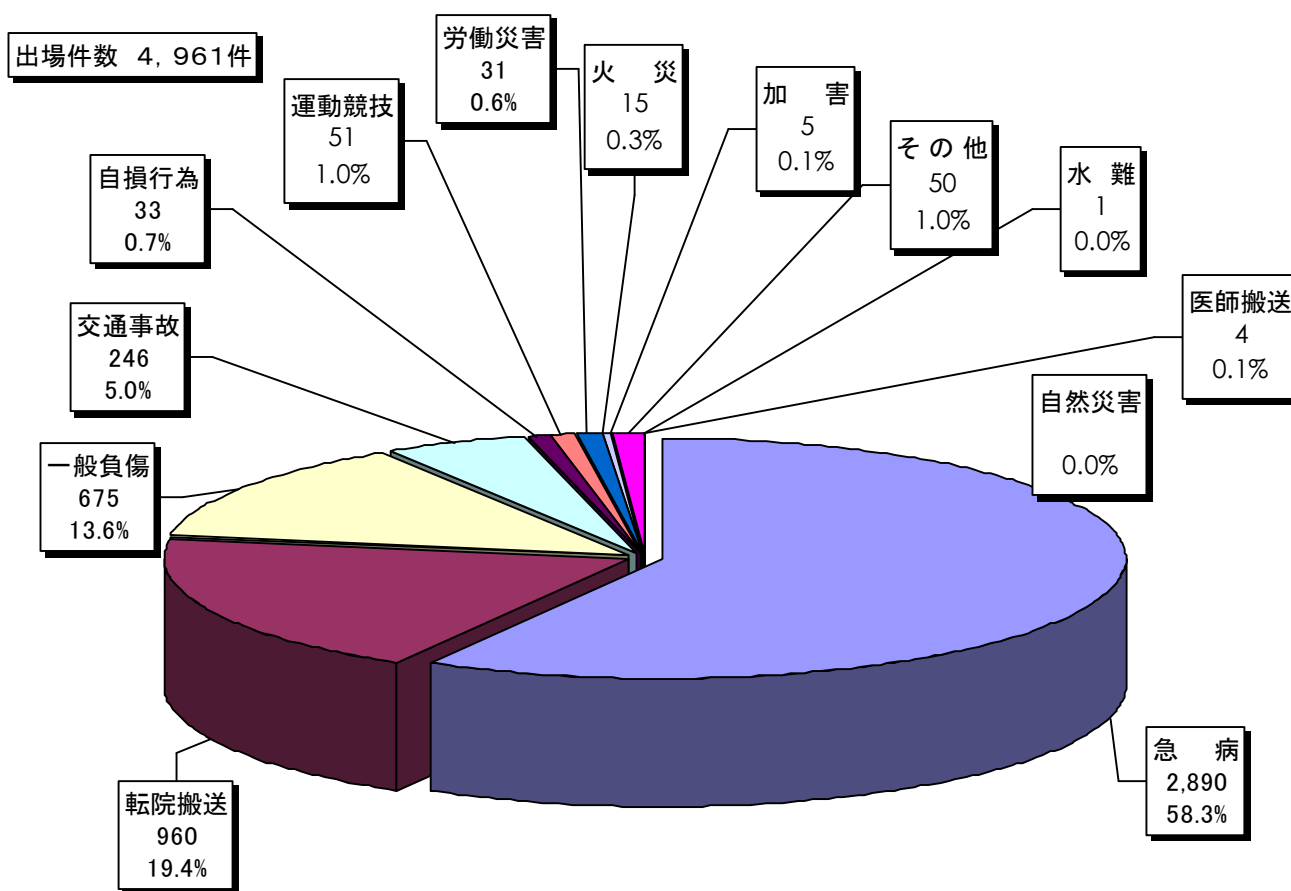
目 次

1	救急概要	1
2	救急活動状況	3
	過去10年間の出場状況	4
3	傷病程度別搬送状況	5
4	年齢区分別搬送状況	6
5	地域別出場件数状況	8
6	地域別年齢区分別搬送者の推移	9
7	救急隊別出場件数状況	12
8	現場到着所要時間出場件数状況	13
9	救急隊員応急処置実施件数状況	14
10	救急隊・救急救命士の現況	15
11	住民に対する応急手当普及啓発活動状況	16
12	CPA患者社会復帰状況	17
13	薩摩川内市消防局　ドクターヘリ要請件数	18

1 救急概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員

令和5年中は、4,961件出場し、4,342人を搬送しました。これは、昨年と比較して、出場件数は294件の増、搬送人員は197人の増となりました。



(2) 事故種別及び搬送人員

事故種別では、急病によるものが最も多く2,890件で全体の58.3%を占め、次いで転院搬送の960件(19.4%)、一般負傷の675件(13.6%)、交通事故の246件(5.0%)となっています。

搬送人員でも、急病によるものが多く2,494人で全体の57.4%を占め、次いで転院搬送の918人(21.1%)、一般負傷の606人(14.0%)となっています。

(3) 搬送医療機関等

医療機関別搬送状況は、救急告示医療機関[※]へ3,359人(77.4%)、その他の医療機関等へ983人(22.6%)を搬送しました。

搬送医療機関先は、管轄内の医療機関へ3,845人(88.6%)、管轄外の医療機関へ497人(11.4%)搬送しました。

※ 救急告示医療機関：救急隊によって搬送される患者を受け入れる医療機関の確保のため、救急医療を行うことを表明している病院・診療所のこと。救急病院等を定める省令に基づき、県知事が認定します。

管内では、川内市医師会立市民病院、済生会川内病院、卓翔会記念病院(R4.12移転・市比野記念病院から改称)、上村病院、森園病院、高江記念病院、若松記念病院の7医療機関。

(4) 甑島からの島外搬送

甑島からの島外搬送は、令和5年中に89件(里地域9件、上甑地域43件、下甑地域36件、鹿島地域1件)あり、昨年よ27件の減でした。

島外搬送手段としては、船舶が62件(フェリーニューこしき37件、高速船甑島6件、漁船19件)、ヘリコプターが27件(鹿児島県ドクターヘリ等23件、自衛隊ヘリ4件)となっています。

島外搬送における収容先は、鹿児島市へ69件、いちき串木野市へ10件、薩摩川内市へ9件、その他地域1件となっています。

(5) 救急救命士の処置状況

消防局には45人の救急救命士が勤務していますが、うち気管挿管認定救命士が30人、薬剤投与認定救命士が45人(うちブドウ糖投与・血糖測定認定43人)配置されています。

令和5年中に発生した重度傷病者(心肺機能停止患者)は172人で、80人を医療機関へ搬送し、うち57人に対し特定行為を実施しました。

特定行為の内訳は、気管挿管等30回、静脈路確保(輸液)64回、アドレナリン投与40回、その他血糖測定50回、ブドウ糖投与6回でした。

昨年と比較すると、搬送した重度傷病者は4人増加しています。

2 救急活動状況

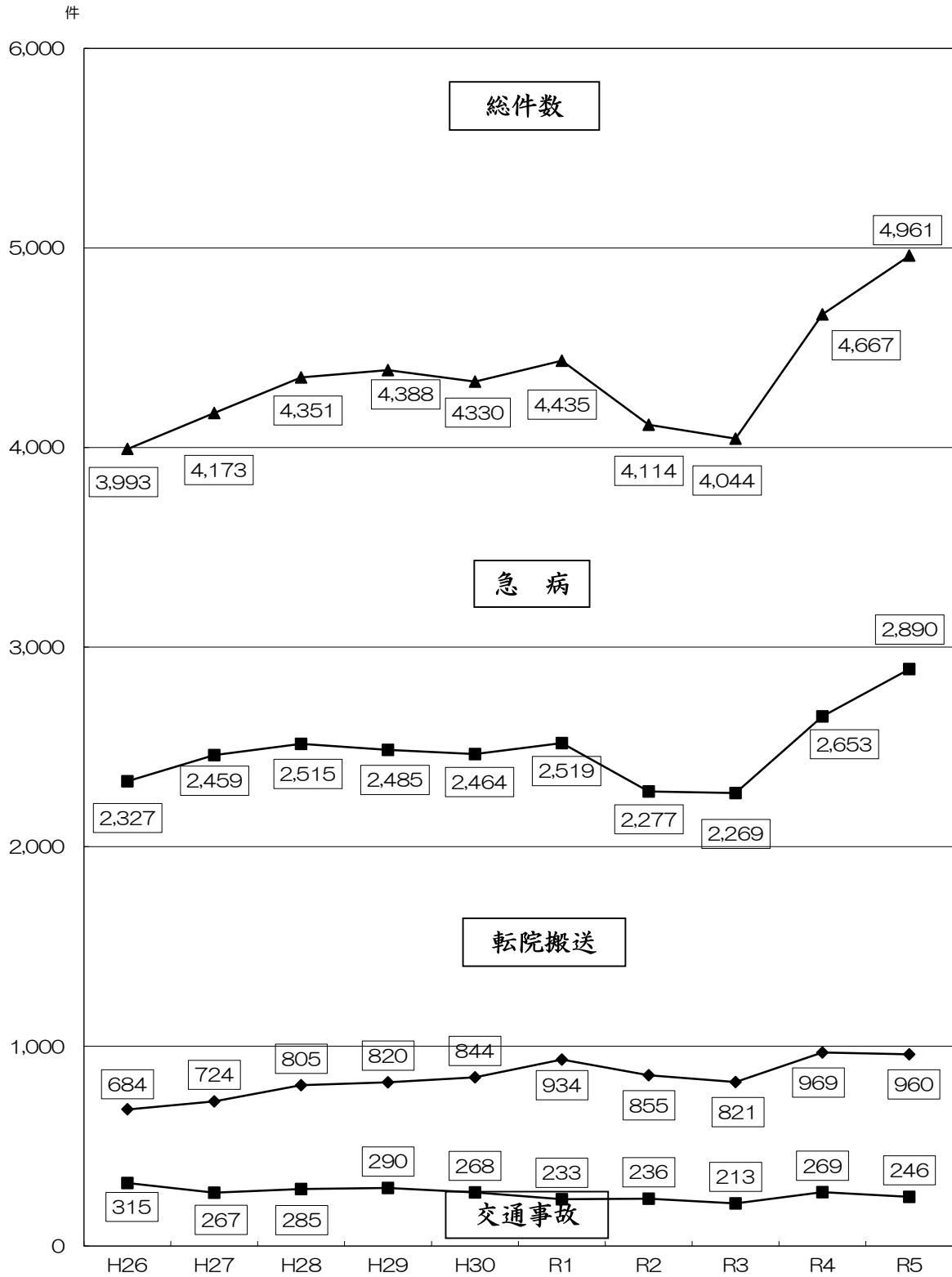
() は割合
前年比、▲は減

事故種別	出 場 件 数				搬 送 人 員				
	5年	4年	前年比	構成比	5年	4年	前年比	構成比	
火 災	15 (0.3)	19 (0.4)	▲ 4	0.3%	4 (0.1)	2 (0.1)	2	0.1%	
自然災害	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0.0%	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0.0%	
水 難	1 (0.0)	5 (0.1)	▲ 4	0.0%	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0.0%	
交通事故	246 (5.0)	269 (5.4)	▲ 23	5.0%	216 (5.0)	234 (5.4)	▲ 18	5.0%	
労働災害	31 (0.6)	36 (0.7)	▲ 5	0.6%	29 (0.7)	35 (0.8)	▲ 6	0.7%	
運動競技	51 (1.0)	38 (0.8)	13	1.0%	47 (1.1)	39 (0.9)	8	1.1%	
一般負傷	675 (13.6)	590 (11.9)	85	13.6%	606 (14.0)	545 (12.6)	61	14.0%	
加 害	5 (0.1)	6 (0.1)	▲ 1	0.1%	3 (0.1)	3 (0.1)	0	0.1%	
自損行為	33 (0.7)	33 (0.7)	0	0.7%	21 (0.5)	16 (0.4)	5	0.5%	
急 病	2,890 (58.3)	2,653 (53.5)	237	58.3%	2,494 (57.4)	2,334 (53.8)	160	57.4%	
その他	転院搬送	960 (19.4)	969 (19.5)	▲ 9	19.4%	918 (21.1)	928 (21.4)	▲ 10	21.1%
	医師搬送	4 (0.1)	5 (0.1)	▲ 1	0.1%	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0.0%
	その他	50 (1.0)	44 (0.9)	6	1.0%	4 (0.1)	9 (0.2)	▲ 5	0.1%
合 計	4,961	4,667	294	100.0%	4,342	4,145	197	100.0%	

深夜帯における出場状況 (23:00 ~ 8:30)

	総件数	うち深夜帯		総件数(転院搬送除く)	うち深夜帯(転院搬送除く)	
令和5年	4,961	1,124	22.7%	4,001	1,034	25.8%
令和4年	4,667	950	20.4%	3,698	825	22.3%

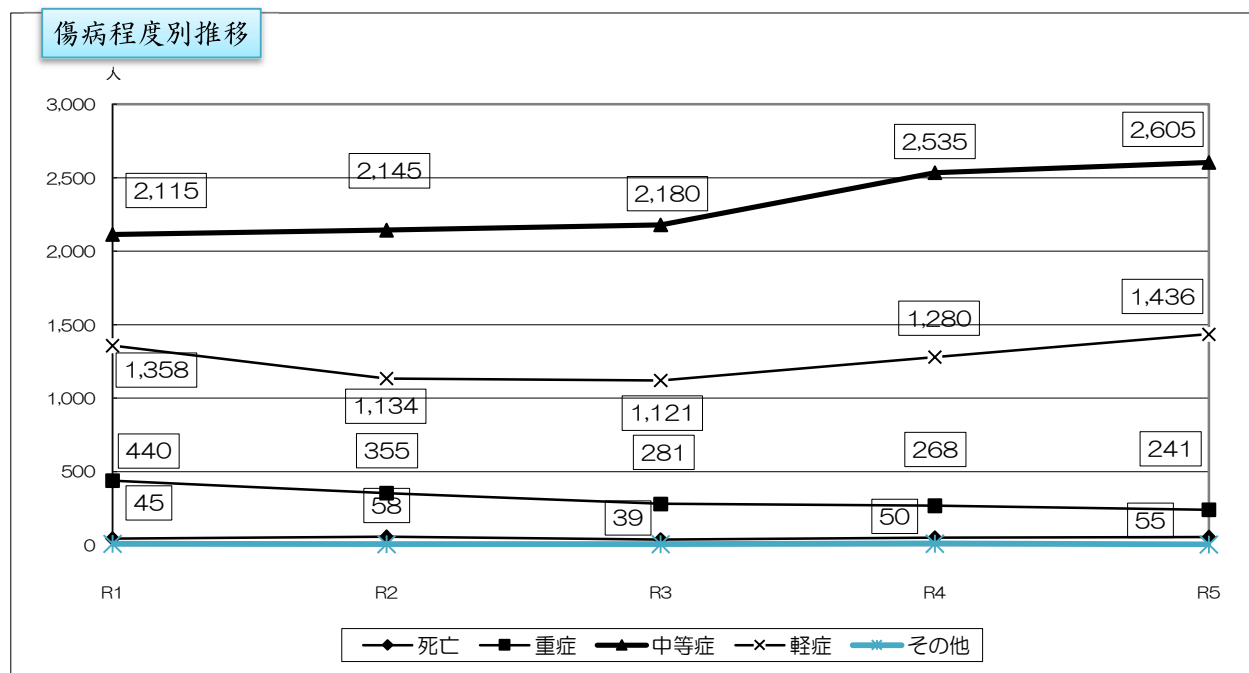
過去10年間の出場状況



3 傷病程度別搬送状況

事故種別 \ 程度	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
火災		1	1	2		4
自然災害						0
水難						0
交通事故	1	10	60	145		216
労働災害		2	18	9		29
運動競技		4	18	25		47
一般負傷	4	38	301	263		606
加害			1	2		3
自損行為	1		9	11		21
急病	48	117	1,370	956	3	2,494
転院搬送	1	69	826	21	1	918
その他			2	1	1	4
合計	55	241	2,606	1,435	5	4,342
構成比(%)	1.3	5.6	60.0	33.0	0.1	100
前年	50	268	2535	1280	5	4138
前年比	5	▲27	71	155	0	204

- 死亡 死亡と診断されたもの
- 重症 3週間以上の入院加療が必要なもの
- 中等症 入院を必要とするもので重症に至らないもの
- 軽症 軽易で入院を必要としないもの



軽症者搬送割合の推移

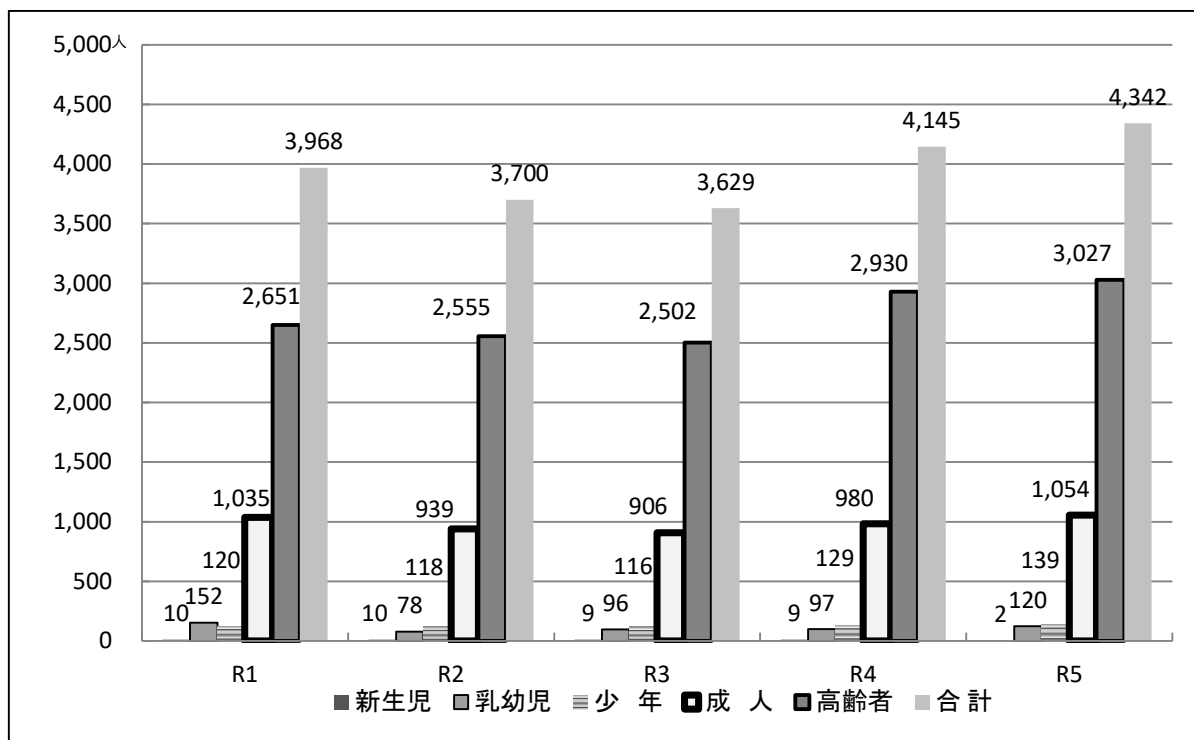
事故種別	年	R1	R2	R3	R4	R5
軽症者の割合	(%)	34.2	30.6	30.9	30.8	33.1
	急病	42.9	35.9	36.4	37.0	38.3
	交通事故	66.2	65.3	65.7	60.3	67.1
	一般負傷	37.4	39.2	36.4	37.8	43.6
	その他	3.1	1.5	2.5	1.7	2.4

4 年齢区分別搬送状況

事故種別 \ 年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災				1	3	4
自然災害						
水難						
交通事故		5	28	110	73	216
労働災害				18	11	29
運動競技			30	15	2	47
一般負傷		22	9	101	474	606
加害				3		3
自損行為			1	18	2	21
急病		85	65	575	1,769	2,494
転院搬送	2	8	6	211	691	918
その他				2	2	4
合計	2	120	139	1,054	3,027	4,342
構成比(%)	0.0	2.8	3.2	24.3	69.7	100
前年	9	97	129	980	2,930	4,145
前年比	▲7	23	10	74	97	197

新生児 生後28日未満
 乳幼児 生後28日以上満7歳未満
 少年 満7歳以上満18歳未満
 成人 満18歳以上満65歳未満
 高齢者 満65歳以上

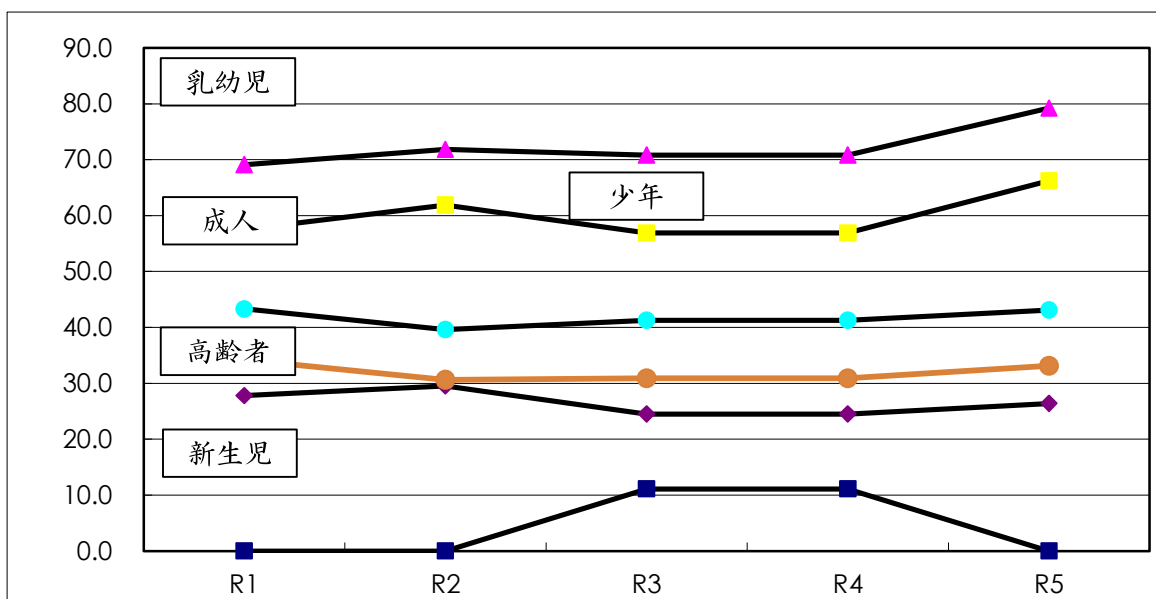
年齢区分別推移



年齢区分別軽症者搬送割合推移

(%)

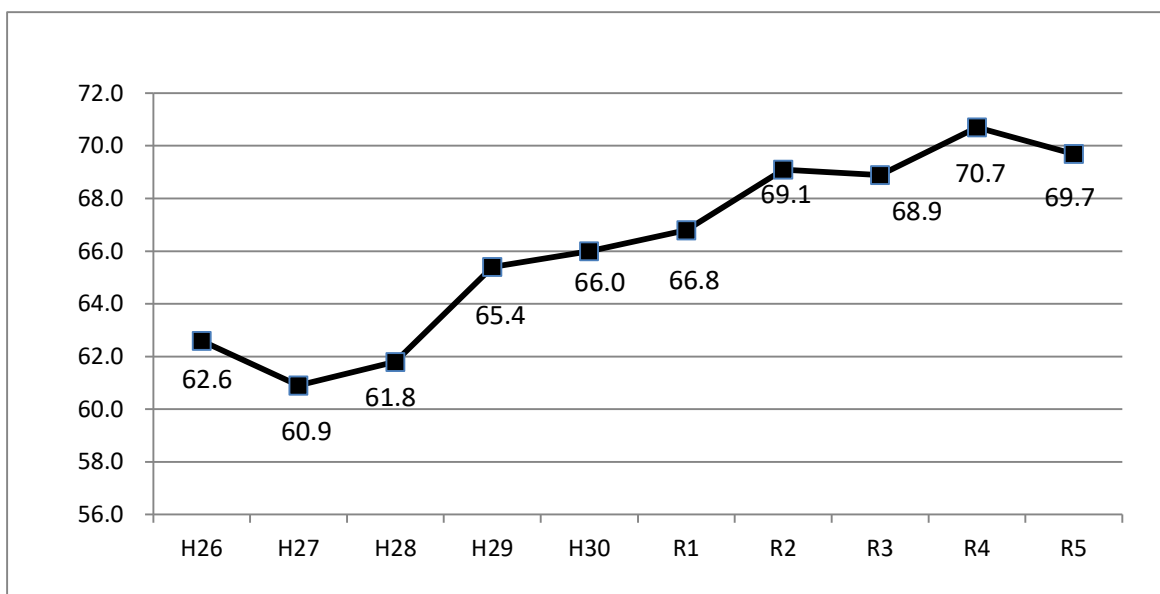
年 区分	R1	R2	R3	R4	R5
新生児	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0
乳幼児	69.1	71.8	70.8	70.8	79.2
少年	57.5	61.9	56.9	56.9	66.2
成人	43.3	39.6	41.3	41.3	43.1
高齢者	27.8	29.5	24.5	24.5	26.4
全体	34.2	30.6	30.9	30.9	33.1



高齢者の搬送割合推移

※ 高齢者：65歳以上

(%)



5 地域別救急出場状況

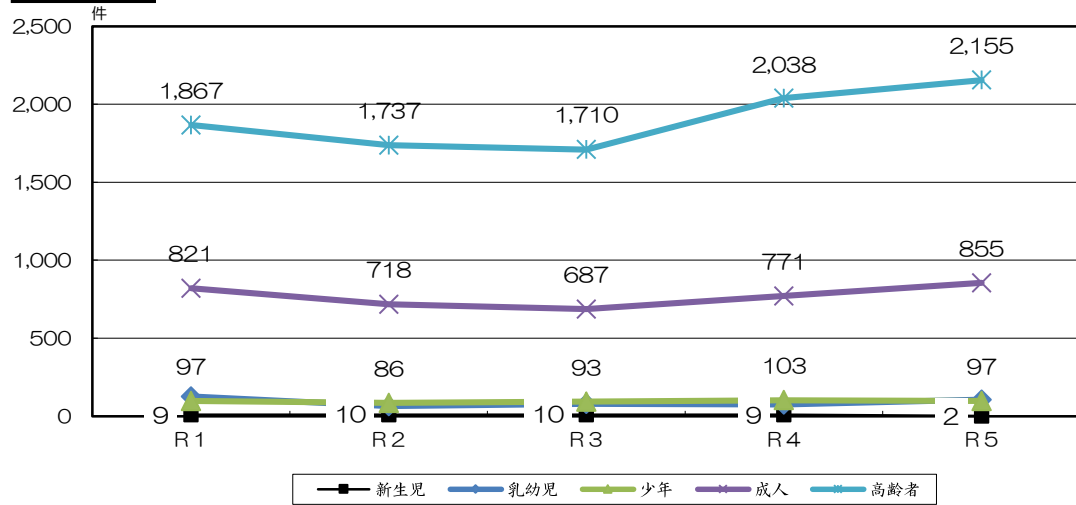
() は、前年

地域 種別	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甑	下甑	鹿島	串木野	その他	合計	比較
火災	5 (9)	3 (4)	2 (3)	1 (1)	1 (1)	(1)	2	1				15 (19)	▲4
自然災害													
水難事故	1 (4)			(1)								1 (5)	▲4
交通事故	176 (208)	17 (16)	19 (10)	13 (17)	13 (10)	1	2 (2)	4 (1)	(1)		1 (4)	246 (269)	▲23
労働災害	21 (24)	1 (2)	4 (2)	2 (1)	2 (6)	(1)		1				31 (36)	▲5
運動競技	27 (20)	17 (13)	6	1 (4)			(1)					51 (38)	13
一般負傷	472 (401)	58 (42)	39 (45)	33 (28)	32 (31)	7 (5)	8 (11)	22 (21)	2 (1)	2 (5)		675 (590)	85
加害	5 (6)											5 (6)	▲1
自損行為	26 (23)	2 (2)	1	(5)	(2)	1	1	1	(1)		1	33 (33)	
急病	2,040 (1,835)	224 (221)	168 (178)	150 (137)	140 (117)	16 (23)	36 (45)	87 (65)	11 (9)	18 (22)	(1)	2,890 (2,653)	237
転院搬送	815 (775)	5 (50)	11 (12)	3	7 (5)	17 (23)	32 (30)	37 (43)		33 (29)		960 (969)	▲9
その他	44 (40)	4 (2)	2 (1)	(1)		2 (4)		2 (1)				54 (49)	5
合計	3,632 (3,345)	331 (352)	252 (251)	203 (195)	195 (172)	44 (57)	81 (89)	155 (131)	13 (14)	53 (56)	2 (5)	4,961 (4,667)	294

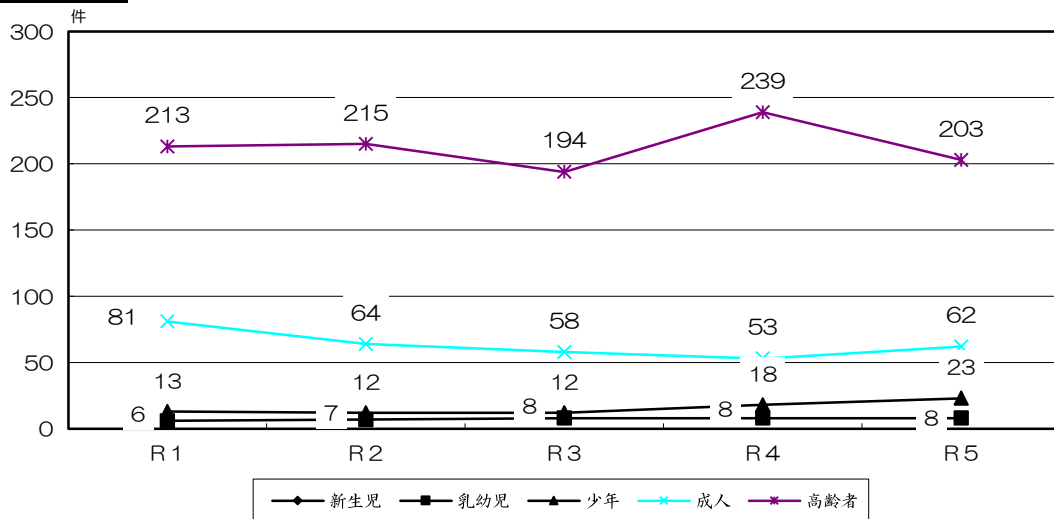
※ その他・・・傷病者不搬送件数のうち、救急事故種別に分類されないもの

6 地域別年齢区分別搬送者の推移(1/3)

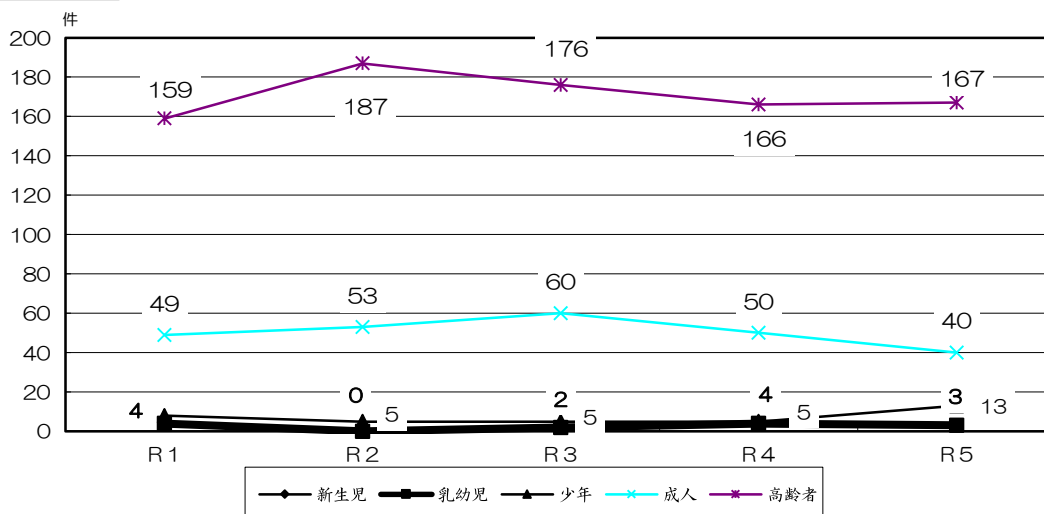
川内地域 3,216人



樋脇地域 296人



入来地域 223人



7 救急隊別出場件数状況

救急隊 事故種別	中 央 署					東 部 署	祁 答 院 分 署	西 部 署	合 計	P A 連 携					合 計	
	小 計	中 央 署	南 部 分 署	上 甌 分 駐 所	下 甌 分 駐 所					中 央 署	南 部 分 署	東 部 署	祁 答 院 分 署	西 部 署		
火 災	9	4	2	2	1	5		1	15							
自然災害																
水 難	1		1						1							
交 通	172	70	95	3	4	31	18	25	246	6	7	4		7	24	
労働災害	16	6	9		1	5	2	8	31	1	1	2		2	6	
運動競技	24	13	11			20	4	3	51	2		3			5	
一般負傷	467	173	255	17	22	102	33	73	675	8	9	7		1	25	
加 害	3	1	2					2	5							
自損行為	26	9	14	2	1	3		4	33	2	3	1		2	8	
急 病	2,034	742	1,142	57	93	418	143	295	2,890	89	125	52	2	24	292	
その他	転院搬送	846	394	366	49	37	39	13	62	960						
	その他	42	11	27	2	2	7		5	54	1				1	
合 計 (前年)		3,640	1,423	1,924	132	161	630	213	478	4,961	109	145	69	2	36	361
		(3,378)	(1,325)	(1,762)	(149)	(142)	(647)	(196)	(446)	4,667	78	128	59	14	27	306
構 成 比 (%)		73.4	28.7	38.8	2.7	3.2	12.7	4.3	9.6	100						

ポンプ車 (Pumper) と救急車 (Ambulance) が同時に出場するものであり、双方の頭文字から「PA」と名前をつけたものです。

※ P A 連 携

心肺停止患者等の重篤な患者の現場や山中等の搬送困難な現場において、救急活動を実施する人員を増やすことにより、応急手当や救急車までの搬送時間を短縮し、救命率を上げることを目的として、救急車に加えてポンプ車などの消防車を同時に出場させています。



8 現場到着所要時間別出場件数状況

※現場到着時間

消防の覚知時刻（119番入電時刻）から、現場に到着するまでの時間をいう。

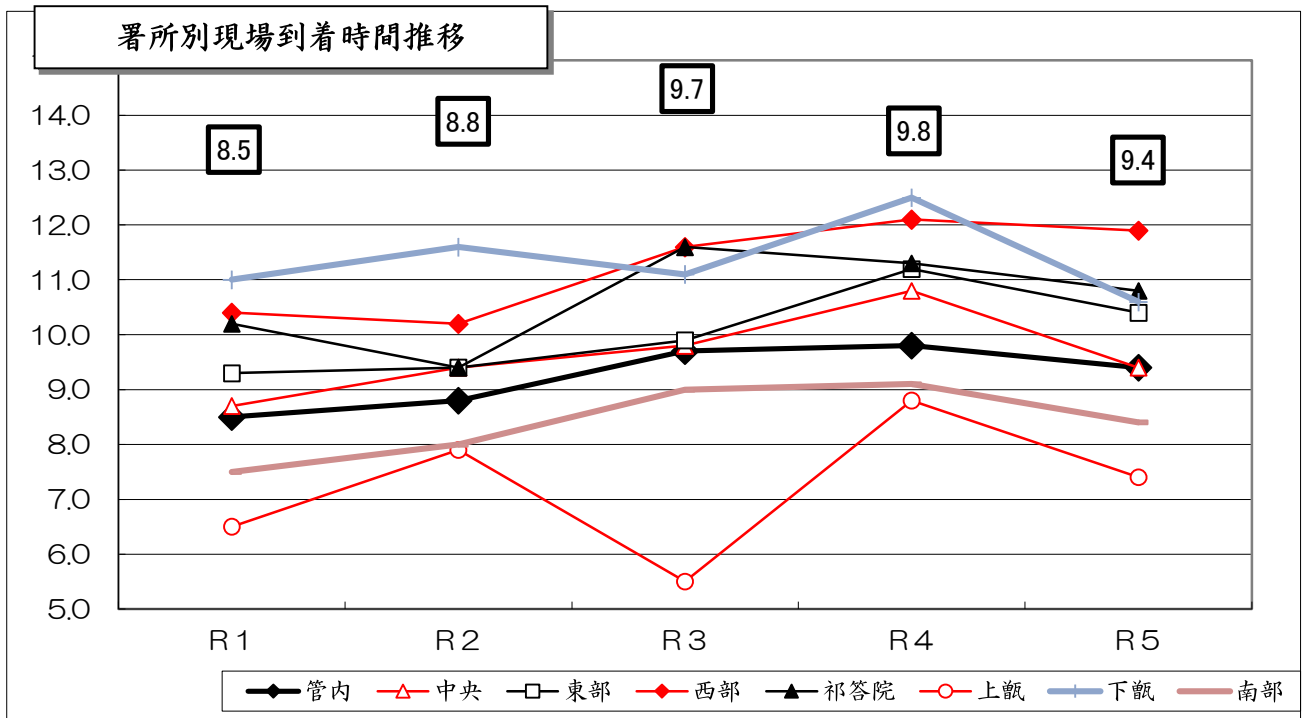
事故種別 到着時間	急病	交通	一般負傷	その他	計
3分未満	27	2	8	114	151
3分以上 5分未満	189	17	51	237	494
5分以上 10分未満	1,500	138	347	526	2,511
10分以上 20分未満	1,063	81	250	244	1,638
20分以上	111	8	19	29	167
計	2,890	246	675	1,150	4,961
現場到着 最短所要時間	1分未満	1分未満	1分未満	1分未満	
現場到着 最長所要時間	※1 39分	※2 28分	※3 31分	※4 34分	
現場到着 平均所要時間	10.0分	9.7分	9.9分	7.7分	9.3分

※1 管轄署の遠隔地からの出場要請

※2 管轄署の遠隔地からの出場要請

※3 管轄署の遠隔地からの出場要請

※4 管轄署の遠隔地からの出場要請



※□枠は、消防局現場到着時間

9 救急隊員応急処置実施件数状況

応急処置		事故種別				合計	前年	前年比	
		急病	交通事故	一般負傷	その他				
止	血	4	11	37	8	60	75	▲ 15	
固	定		47	32	18	97	90	7	
心	肺	65	1	10	2	78	80	▲ 2	
酸	素	449	10	20	219	698	681	17	
気	道	56	1	6	2	65	64	1	
ただし、※1,2,3を除く									
保	温	24		6	7	37	52	▲ 15	
被	覆	2	46	114	23	185	187	▲ 2	
除	細	13				13	10	3	
在宅療法継続		2				2	7	▲ 5	
※1	経鼻エアウェイ	1			1	2	5	▲ 3	
咽頭鏡・鉗子						0	0	0	
ショックパンツ						0	0	0	
血圧測定		2,310	205	568	967	4,050	3,836	214	
聴診器による心音・呼吸音等聴取		326	36	18	26	406	507	▲ 101	
血中酸素飽和度測定		2,417	210	582	1,011	4,220	4,002	218	
心電図		1,666	77	217	451	2,411	2,480	▲ 69	
特定行為	静脈路確保	CPA前	10	2	1		13	11	2
		CPA後	44	1	6		51	49	2
	※2	ラリングアルマスク等	9				9	8	1
	※3	気管挿管	17		3	1	21	27	▲ 6
	薬剤投与	アドレナリン	36	1	3		40	32	8
		ブドウ糖	6				6	9	▲ 3
血糖値測定		50				50	69	▲ 19	
その他の応急処置		2,380	204	584	985	4,153	3,984	169	
処置人員		2,494	216	604	1,021	4,335	4,129	206	
構成比 (%)		57.5	5.0	13.9	23.6	100.0			

※ 静脈路確保 (CPA前)、血糖値測定、薬剤投与(ブドウ糖)については、平成28年から有資格者が誕生したことによる。

10 救急隊・救急救命士の現況

【令和6年1月1日現在】

(1) 救急隊・救急救命士の配置状況

所 属	救急隊数	救急救命士数	備 考
消 防 本 部		6	警防課3 通信指令課2 出向1 (通信指令事務協議会)
中央消防署	1	10(3)	
南 部 分 署	1	6	
上 甌 分 駐 所	1	2	
下 甌 分 駐 所	1	2	
東 部 消 防 署	1	7	
祁 答 院 分 署	1	4	
西 部 消 防 署	1	8	
合 計	7	45(3)	

※ () はうち女性

(2) 救急救命士の資格認定状況

資 格	認定者	備 考
救急救命士	45(3)	
気管挿管	30	
ビデオ喉頭鏡※	28	
静脈路確保(輸液)	45(3)	
心肺停止前実施※	43(3)	
薬剤投与(アドレナリン)	45(3)	
血糖測定・ブドウ糖投与※	43(3)	
指導救命士講習修了	7	認定者 6名

※1名の救急救命士については、未認定 (R6.1.1現在)

※については、平成26年4月1日救急救命士法改正に伴い、処置拡大が図られた。

1 1 住民に対する応急手当普及啓発活動状況

	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	
実施回数	125	103	133	153	118	102	81	59	76	88	
受講者数	2,626	2,665	3,417	3,402	2,371	2,451	1,766	1,369	1,578	1,938	
累 計	26,082	28,747	32,164	35,566	37,937	40,388	42,154	43,523	45,101	47,039	
受講割合	全市民	24.8%	27.4%	30.6%	33.9%	36.1%	38.5%	40.1%	41.5%	43.0%	44.8%
	初回受講者	77%	76%	79%	73%	74%	72%	73%	85%	85%	72%

※ 累計については、平成10年からの受講者数【受講割合については、合併時人口約105,000人で算定】

※ 平成17年から、AEDを含む講習会を開催

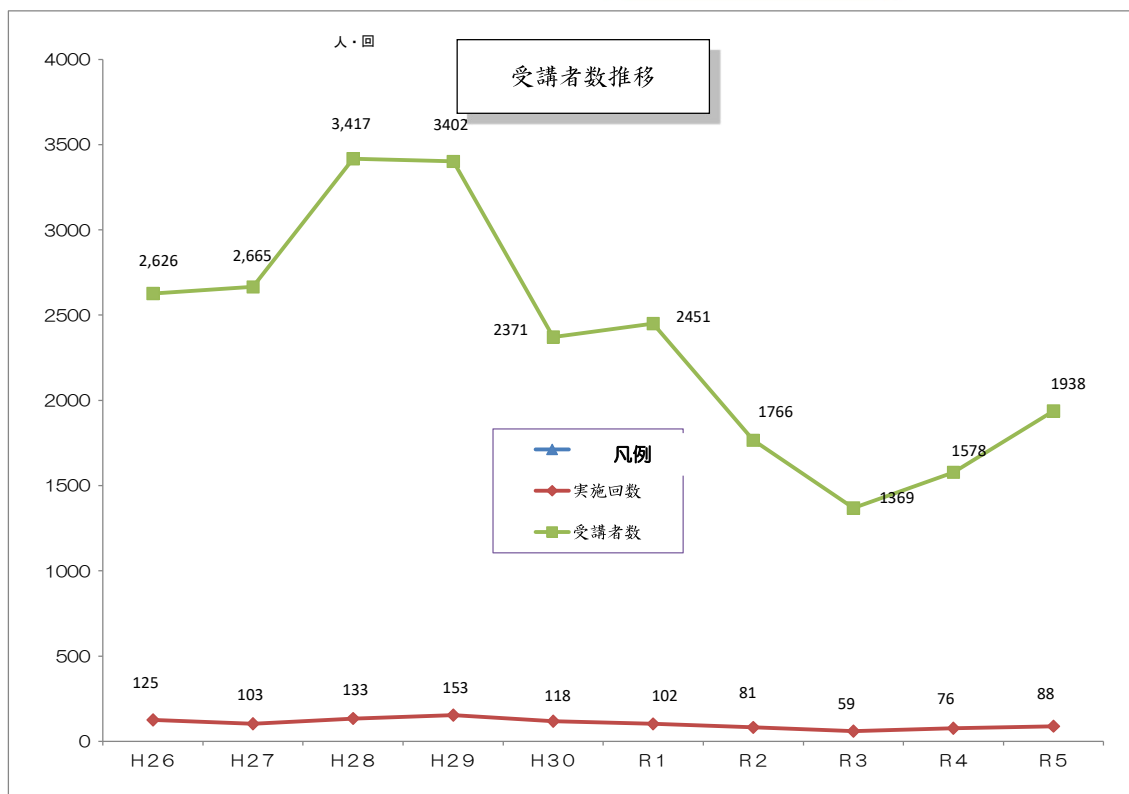


R5 複数回受講者数

2回目	266人
3回目	126人
4回目	56人
5回目	31人
6回目	27人
7回目	13人
8回目	8人
9回目	4人
10回目	5人
11回以上	5人

WEB講習受講者

R 1	28
R 2	31
R 3	149
R 4	224
R 5	297
合 計	729



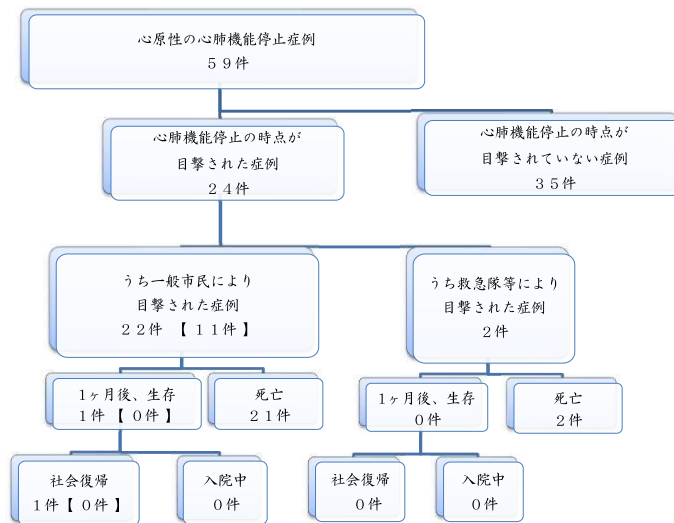
1.2 CPA患者社会復帰状況

区分	年																			
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
CPA患者数(人)	72	84	66	98	77	78	86	110	105	71	88	88	77	83	90	77	68	63	76	83
バイスタンダー数(人)	11	27	24	42	31	36	29	42	44	26	38	45	45	58	44	22	28	30	38	36
バイスタンダーCPR実施率(%)	15.3	32.1	36.4	42.9	40.3	46.2	33.7	38.2	41.9	36.6	43.2	51.1	58.4	63.8	71.4	69.7	50.0	70.0	55.3	52.7
CPR口頭指導(件)	—	27	11	24	32	41	32	48	54	33	45	42	42	56	60	34	34	29	35	53
CPR実施率(%)	—	59.3	81.8	62.5	56.3	58.5	43.8	58.3	64.8	57.6	66.6	83.8	66.7	66.1	58.3	69.7	79.4	89.7	50	56.6
一か月率(%)	0.0	0.0	9.1	17.3	14.3	12.8	20.9	19.1	19.0	19.7	15.9	23.9	27.3	12.5	13.3	6.4	7.4	25.4	13.2	3.6
社会復帰者(人)	0	0	3	6	6	4	2	4	2	2	0	4	1	6	5	3	3	1	1	1
社会復帰率(%)	0.0	0.0	4.5	6.1	7.8	5.1	2.3	3.6	1.9	2.8	0.0	4.5	1.3	7.2	5.6	3.9	4.4	1.5	1.3	1.2

- * CPA・・・Cardio Pulmonary Arrestの略で、心肺停止のことをいう。
- * CPR・・・CardioPulmonary Resuscitationの略で、心肺蘇生法のことをいう。
- * バイスタンダー・・・救急現場に居合わせた人（発見者、同伴者等）。
- * 社会復帰・・・心肺停止により救急搬送された人が、回復により歩いて退院したことをさす。

心原性で心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヶ月後生存率及び1ヶ月後社会復帰率

※ 心原性：心停止の原因が心疾患によると推定されるもの



※ 【 】内は、各項目のうちバイスタンダーによるCPRが実施された症例

平成18年からの状況

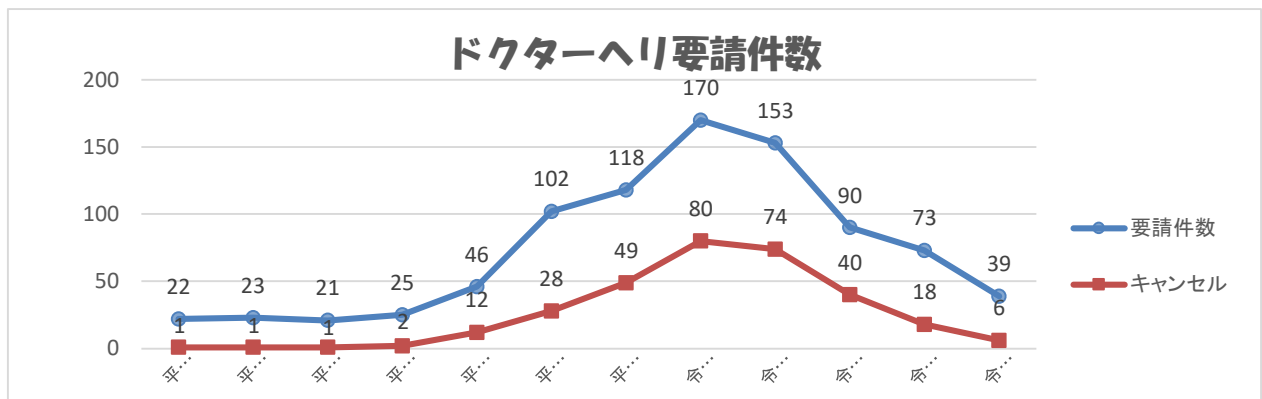
区分	年																		
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
心原性の心肺機能停止症例(件)	47	30	51	46	35	46	54	62	44	58	58	42	44	63	52	53	34	57	59
心肺機能停止の時点が目撃された症例	17	15	21	15	17	20	26	17	21	32	25	20	22	29	19	18	16	29	24
うち一般市民により目撃された症例	12	12	19	12	15	15	21	12	19	27	19	16	21	25	14	14	13	23	22
1ヶ月後生存(人)	0	1	4	3	1	3	5	3	3	2	2	1	4	4	2	1	1	2	1
生存率(管内%)	0.0	8.3	21.1	25.0	6.7	20.0	23.8	25.0	15.8	7.4	10.5	6.3	19.1	16.0	14.3	7.8	7.6	8.6	4.1
生存率(全国%)	7.2	8.4	10.2	10.4	11.4	11.4	11.4	11.5	11.9	14.8	13.0	11.7	13.5	17.5	17.3	15.2	11.1	—	—
うち救急隊等により目撃された症例(件)	5	3	2	3	2	5	5	5	2	5	6	4	1	4	5	4	3	6	2
1ヶ月後生存(人)	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0
生存率(%)	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0	25.0	20.0	0.0	0.0	16.7	0.0
心肺機能停止の時点が目撃されていない症例(件)	30	25	30	31	18	26	39	45	23	26	33	22	22	34	33	34	32	28	35

薩摩川内市消防局 ドクターヘリ要請件数

運航開始 ～ R5 12/31 現在

年	総件数	転院搬送	交通事故	急病	労働災害	一般負傷	その他	キャンセル	
平成25年	23	うち甌島 14 8	1 うち甌島	2 うち甌島 1	2 うち甌島 1	3 うち甌島	うち甌島	1 うち甌島	
平成26年	21	うち甌島 10 6	5 うち甌島	3 うち甌島 2	うち甌島	2 うち甌島 1	うち甌島	1 うち甌島	
平成27年	25	うち甌島 10 5	3 うち甌島	5 うち甌島 1	2 うち甌島	3 うち甌島	うち甌島	2 うち甌島	
平成28年	46	うち甌島 13 8	5 うち甌島	7 うち甌島 1	6 うち甌島	3 うち甌島	うち甌島	12 うち甌島	
平成29年	102	うち甌島 19 11	12 うち甌島	22 うち甌島 3	10 うち甌島 2	9 うち甌島	2 うち甌島	28 うち甌島 1	
		重複要請1/30 入未可			火災1 自損行為1				
平成30年	118	うち甌島 18 7	8 うち甌島	20 うち甌島 4	6 うち甌島	14 うち甌島 1	3 うち甌島	49 うち甌島	
		※他1件 不搬送(死亡確認)			水難2 運動競技1				
令和元	170	うち甌島 29 16	7 うち甌島	39 うち甌島 4	5 うち甌島	9 うち甌島	1 うち甌島	80 うち甌島 3	
		自損1							
令和2	153	うち甌島 20 14	6 うち甌島	33 うち甌島 4	4 うち甌島 1	13 うち甌島	3 うち甌島	74 うち甌島 1	
		火災1 自損1 運動1							
令和3	90	うち甌島 20 15	4 うち甌島	14 うち甌島 1	6 うち甌島 3	5 うち甌島	1 うち甌島	40 うち甌島 3	
		火災1							
令和4	73	うち甌島 22 14	6 うち甌島	11 うち甌島 2	2 うち甌島	9 うち甌島	5 うち甌島	18 うち甌島	
		火災1, 労災1 医師搬送2							
令和5年	39	うち甌島 14 9	6 うち甌島	5 うち甌島 1	4 うち甌島	3 うち甌島	1 うち甌島	6 うち甌島	
	搬送パターン	Uターン	3	1	1	2	1	火災	
	Jターン	2	4						
Iターン	1	3							
		火災1,							

Uターン：ドクターヘリが基地病院(鹿児島市立病院)に搬送した場合
 Jターン：ドクターヘリが基地病院(鹿児島市立病院)以外に搬送した場合
 Iターン：ドクターヘリに収容せず、救急車で搬送により医療機関対応となった場合



※ 平成23年12月から鹿児島県ドクターヘリ運航開始

『救急車が到着するまで・・・この手で救える、あなたの命。』

Satsumasendai city Fire Dept.